



林野庁図書館

林野庁図書館ニュース

発行：林野図書資料館

TEL：03-3501-0964

お知らせ

農林水産省「消費者の部屋」展示

本の森に出かけよう ～みぢかな樹木には魅力がいっぱい～

「消費者の部屋」において「本の森に出かけよう」を開催します。『新・リン子の絵日記1・2』シリーズを中心とした林業マンガパネルや、リーフアート(葉っぱの切り絵)の作品を展示します。

また「森のリーフアーティストうけさん」こと、佐野由輝(さのゆうき)氏を講師にお招きし、**ワークショップを開催**。オリジナルのしおりを製作します。みなさま、ぜひお立ち寄りください。

展示期間：令和7年2月17日(月)～21日(金) 10時から17時
(17日は12時から、21日は13時まで)

会場：農林水産省「消費者の部屋」
(東京都千代田区霞が関1-2-1 農林水産省北別館1階)



«ワークショップ»

リーフアートでしおりを作ろう！

講師：佐野 由輝 氏 (森のリーフアーティストうけさん)
(国研) 森林研究・整備機構 森林整備センター職員
(公財) 日本自然保護協会自然観察指導員

開催日時：令和7年2月19日(水)12:10～12:55
21日(金)12:10～12:55

定員：各回10名(各回先着受付順、定員に達し次第締切)

※受付は会場でワークショップ当日12:05～開始

参加費：無料



森のリーフアーティストうけさん



リーフアート：佐野由輝



「林業漫画」活用事例のご紹介

林野図書資料館では、林野庁職員平田美紗子の描くイラストを活用し、国民の皆さまへ森林・林業・木材産業の普及・啓発に努めています。その一環として、イラストの利用を希望する教育機関や団体、個人の方等へ原画データの提供を行っています。

様々な場面で活用されている、その一部をご紹介します。

とかち林業・木材産業 就職相談フェア

林業への就職希望者及び林業に興味がある一般道民に対して、十勝の林業・木材産業と事業体について魅力を発信する場を設け、就職等の促進を図るため、十勝地域林業担い手確保推進協議会が開いた相談フェアにて「人to木(ひとと木)」を掲示していただきました。

高校教員への林業説明会

普通科の高校生を対象とした林業体験会の実施に先立ち、教員に林業の仕事内容や実態、魅力を知ってもらうため、北海道水産林務部林業木材課が開いた説明会で使用するパワーポイント資料にて「森林業循環活用図(SDGs)」を使用していただきました。

第70回記念 日本山林美術展 ～緑を守り、自然を愛す！～開催されました

1月27日(月)～2月2日(日)まで、銀座アートホールにて開催されました。今回は1954年に創立されてより、70回目の記念展となりました。

日本山林美術協会会員による、日本ならではの自然がはぐくんだ各地の山林風景を描いた日本画や洋画等多数の作品が展示されました。



当庁職員である平田美紗子の作品2点も展示されました。

新着図書・注目図書のご案内

林野庁図書館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等に活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書資料を備え、皆様のご利用をお待ちしております。新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

注目!



日本林業は世界で勝てる!

日本が誇る人工林を活かしてワールドチャンピオンを目指せ!
これまで行ってきた様々なチャレンジによって、日本林業は再生しつつある。国内各地で従来にない大規模な製材工場や合板工場などが稼働するようになり、国産材を加工するコストは大幅に下がってきている。2002(平成14年)史上最低の18.8%まで低下した木材自給率は、40%を上回るまでに回復している。この流れをさらに太く、力強いものにしていけば、日本林業は必ずトップに立つことができる。
本書を著した山田壽夫さんは、いわゆる林野技官の中でも傑出した異色の人物と言える。林業の振興と再生に一貫して取り組んできた。日本林業が世界とどのように戦うか、どのように勝って行くか、極めて示唆に富む内容となっている。

著者:山田壽夫
出版社:日本林業調査会(2024年11月)



「植物」をやめた植物たち



植物といえば、緑色の葉っぱを思い浮かべますよね。それは、緑色の色素があるからです。この色素があることで、多くの植物は光合成をして、日光から栄養を作り出すことができるのです。ところが、この色素を持たず、キノコなどの菌を「食べて」生活する植物たちがいます。光合成をやめた植物たちは、色や形も風変わりなものばかり。彼らのちょっと変わった生活をご紹介します。

文・写真:末次 健司
出版社:福音館書店(2024年11月)

未来につなぐ工芸品(全3巻)



伝統工芸品を幅広く選出し素材や歴史、道具、職人、伝統工芸の未来など、様々な視点から解説。
過去から現在まで脈々と伝えられてきた伝統工芸の技術を未来につなぐためにどのような取り組みをしているのか。自然に還る素材を用いる伝統工芸は、どのように環境を未来へとつないでいくのか。

監修:大牧 圭吾
出版社:金の星社(2024年3月)

自然環境法を学ぶ



CBD-COP15(昆明・モントリオール生物多様性枠組み採択)や生物多様性増進活動促進法制定、TNFD(自然関連財務情報開示)等の動きが目まぐるしい。第1版(2018年刊)で掲げた「環境法は産業法の裏返し」というフレーズは、現実のものとなっている。産業法(漁業・農業・林業)や自然エネルギーも取り上げ、幅広い領域を網羅しアップデートした入門書、第2版。

著者:神山 智美
出版社:文眞堂(2024年11月)

入札不正の防ぎ方 受発注者が知っておくべきコンプライアンスのリアル



良かれと思ってやっていた行為が不正だった——。入札不正では贈賄など私利私欲を追求した犯罪だけでなく、違反だと思わずに犯してしまったという例は少なくありません。本書は入札に関わる人はもちろんのこと、設計・工事を進める受発注社を対象に、不正に巻き込まれないヒントを伝授する指南書です。

著者:楠 茂樹、編集:日経コンストラクション
出版社:日経BP(2024年11月)

森林・林業まんが・イラストをご活用ください!

子どもたちに森や林業のことを伝える教材として。
さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。
オフィスで、お店で、木材利用をお考えのみなさまへ。

森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとして
どなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。
データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。



森林業循環活用図(作:林野庁職員 平田美紗子)

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)



連絡先:林野庁企画課林野図書資料館(国立国会図書館支部林野庁図書館)

代表:03-3502-8111(内線6060) 直通:03-3501-0964

HP:<https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html>

